

財務概況

目次

2 6	11年間の要約財務データ
2 8	財務報告
3 2	連結貸借対照表
3 4	連結損益計算書
3 5	連結資本勘定計算書
3 6	連結キャッシュ・フロー表
3 7	連結財務諸表に対する注記
4 6	公認会計士の監査報告書

11年間の要約財務データ

	1999	1998	1997	1996	1995	1994	1993	1992	1991	1990	1989	1999
	単位:百万円											単位:千米ドル (注記3)
損益計算書データ												
売上高:	¥305,324	¥326,094	¥302,886	¥260,537	¥239,133	¥121,586	¥265,165	¥278,685	¥285,419	¥263,436	¥229,267	\$2,532,758
ベアリング	91,691	95,103	89,705	79,722	72,487	30,506	65,763	76,090	80,704	77,781	72,161	760,605
売上高に対する比率	30%	29%	30%	31%	30%	25%	25%	27%	28%	30%	32%	
電子機器及び部品	157,603	180,875	165,118	136,519	115,216	61,504	126,653	124,555	121,001	113,820	98,541	1,307,366
売上高に対する比率	52%	56%	54%	52%	48%	51%	48%	45%	43%	43%	43%	
機械部品	30,844	32,438	29,578	27,086	25,928	12,923	28,086	28,895	31,327	31,721	29,107	255,861
売上高に対する比率	10%	10%	10%	10%	11%	10%	10%	10%	11%	12%	12%	
特殊機器及び部品その他	25,186	17,678	18,485	17,210	25,502	16,653	44,663	49,145	52,387	40,114	29,458	208,926
売上高に対する比率	8%	5%	6%	7%	11%	14%	17%	18%	18%	15%	13%	
売上総利益	¥ 90,161	¥107,086	¥ 86,487	¥ 75,152	¥ 63,866	¥ 31,753	¥ 69,430	¥ 68,197	¥ 78,032	¥ 79,103	¥ 72,967	\$ 747,914
売上高に対する比率	29.5%	32.8%	28.6%	28.8%	26.7%	26.1%	26.2%	24.5%	27.3%	30.0%	31.8%	
営業利益	38,546	58,811	41,901	34,788	27,283	12,706	23,894	15,826	27,646	32,877	33,690	319,751
売上高に対する比率	12.6%	18.0%	13.8%	13.4%	11.4%	10.4%	9.0%	5.7%	9.7%	12.5%	14.7%	
当期純利益(損失)	11,507	15,144	8,862	7,354	2,570	591	(61,212)	(13,643)	889	1,458	5,749	95,454
売上高に対する比率	3.7%	4.6%	2.9%	2.8%	1.1%	0.5%	-23.1%	-4.9%	0.3%	0.5%	2.5%	
貸借対照表データ												
総資産	¥473,360	¥492,210	¥563,220	¥556,787	¥529,959	¥699,475	¥706,790	¥859,661	¥921,294	¥825,005	¥617,486	\$3,926,669
流動資産	219,826	213,194	264,368	291,143	287,762	457,402	463,902	546,324	610,029	562,441	373,756	1,823,525
流動負債	197,071	246,114	322,966	336,106	308,740	414,075	384,190	388,385	454,420	395,083	274,903	1,634,766
短期借入金及び1年以内に返済予定の長期借入債務	142,828	178,228	254,243	251,983	249,712	328,082	290,144	277,031	321,153	274,817	183,370	1,184,803
長期借入債務	128,223	96,882	109,365	97,129	99,208	161,207	198,773	285,111	260,251	225,246	141,037	1,063,650
運転資本	22,755	(32,920)	(58,598)	(44,963)	(20,978)	43,327	79,712	157,939	155,609	167,358	98,853	188,759
株主総資本	145,705	141,843	123,831	116,753	113,276	111,623	111,573	168,489	181,921	182,770	183,060	1,208,668
総資産に対する比率	30.8%	28.8%	22.0%	21.0%	21.4%	16.0%	15.8%	19.6%	19.7%	22.2%	29.7%	
1株当たりデータ												
当期純利益(損失)												
潜在株式調整前	¥ 28.94	¥ 38.42	¥ 22.76	¥ 18.91	¥ 6.61	¥ 1.52	¥(157.48)	¥ (35.11)	¥ 2.29	¥ 3.80	¥ 15.31	\$0.24
潜在株式調整後	26.32	34.85	21.03	18.68	6.61	1.52	(157.40)	(35.07)	2.31	3.84	15.27	0.22
株主資本	366.29	357.77	317.46	300.22	291.33	287.13	287.00	433.51	468.43	474.55	480.21	3.04
現金配当金	7.00	7.00	7.00	7.00	6.00	3.00		6.00	11.75	11.75	11.75	0.06
その他のデータ												
株主資本当期純利益率	8.0%	11.4%	7.4%	6.4%	2.3%	0.5%	-54.9%	-7.8%	0.5%	0.8%	3.1%	
総資産当期純利益率	2.4%	2.9%	1.6%	1.4%	0.4%	0.1%	-7.8%	-1.5%	0.1%	0.2%	1.0%	
支払利息	¥12,231	¥16,593	¥19,109	¥17,525	¥17,903	¥ 7,707	¥18,159	¥26,456	¥ 31,100	¥ 21,838	¥14,897	\$101,460
営業活動から得たキャッシュ・フロー	60,740	83,878	29,546	26,230	52,951	16,594	1,868	17,134	(12,630)	(70,008)	2,846	503,857
固定資産の購入(設備投資額)	20,563	23,688	50,931	37,434	22,895	8,880	19,452	35,256	61,704	52,838	56,476	170,577
減価償却費及びその他の償却費	28,034	29,616	29,277	22,319	18,634	9,269	17,584	24,771	22,316	21,679	22,276	232,551
発行済株式数(株)	397,787,828	396,470,473	390,076,018	388,892,609	388,824,616	388,761,608	388,758,517	388,664,237	388,368,093	385,143,978	381,212,734	
従業員数(人)	40,482	38,733	37,096	35,978	29,790	27,821	28,311	31,582	33,372	27,825	25,252	

注1: 1995年度に、連結子会社の信販事業と、その子会社である消費者金融会社の株式を売却しました。この売却により109,368百万円の資金を受け取り、短期借入金及び長期借入債務の返済に充当しました。この結果、金融債権・債務は減少しました。

2: 1994年度に、決算日を9月30日から3月31日に変更しました。従って、1994年度は1993年10月1日から1994年3月31日までの6ヵ月間の決算となっております。他の事業年度については12ヵ月間です。

3: 米ドル金額は、便宜的に1999年3月31日現在の為替相場1米ドル=120.55円で換算しております。

4: 1993年度の純損失には合計59,118百万円の特別損失が含まれております。当社は、リストラクチャリングの推進により企業体質の改善をはかるべく1993年3月に半導体事業から撤退し、46,792百万円の特別損失を計上しました。また、財務体質の健全化をはかるため、上場有価証券の評価方法を原価法より低価格法に変更し、この結果、12,326百万円の有価証券評価損を特別損失に計上しました。

財務報告

経営成績

売上高

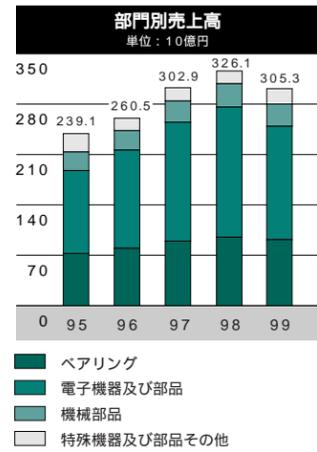
当期の連結売上高は、305,324百万円と前期比6.4%の減収となりました。

ベアリング部門は、ミニチュア・小径ボールベアリングが、前半に在庫調整の影響を受けたパソコン関連業界からの需要が後半に増加基調となったものの、家電関連業界向けの需要が低調だったこともあり、通期で1998年度の売上を下回りました。ロッドエンド&スフェリカル・ベアリングは、民間航空宇宙関連向けを中心として堅調に推移しました。この結果、当部門の売上高は91,691百万円と前期比3.6%減となりました。

電子機器及び部品部門は、家電関連業界からの需要が年間をとおして低調だった一方、前半は低調だったパソコン関連業界向けの需要が後半に回復致しました。また、販売価格の低下もあり、当部門の売上高は157,603百万円と前期比12.9%減となりました。

機械部品部門は、ピボット・アッシーの需要が後半に増加致しましたが、ファスナーや自動車用車輪が低調だったため、当部門の売上高は前期比4.9%減の30,844百万円となりました。

特殊機器及び部品その他部門は、防衛関連用特殊機器の売上高が順調に推移したほか、当期から家具等の輸入販売事業を行なっている株式会社アクタスなどが連結対象子会社に加わったことにより、当部門の売上高は25,186百万円と前期比42.5%増となりました。



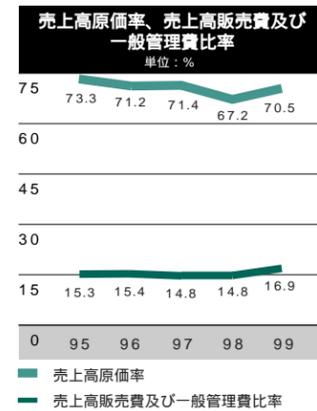
部門別売上高

3月31日に終了した各事業年度	1999	1998	1997	1996	1995
ベアリング	¥ 91,691	¥ 95,103	¥ 89,705	¥ 79,722	¥ 72,487
電子機器及び部品	157,603	180,875	165,118	136,519	115,216
機械部品	30,844	32,438	29,578	27,086	25,928
特殊機器及び部品その他	25,186	17,678	18,485	17,210	25,502
売上高合計	¥305,324	¥326,094	¥302,886	¥260,537	¥239,133

原価及び費用

当期の前半は、主力顧客業界からの需要減に加え、在庫削減を目的として思い切った生産調整を実施した結果、一時的に製造コストが増加致しました。後半はパソコン関連業界からの需要が増加してまいりましたが、電子機器部品の販売価格の低下に加え、前期と反対にタイパーツが米ドルに対して上昇に転じるなど、いくつかの減益要因が重なりました。この結果、売上高原価率は前期の67.2%から70.5%に上昇致しました。

販売費及び一般管理費は、当期から会計基準の変更により、法人事業税が別項目となりましたが、連結調整勘定当期償却費と当期から新たに連結対象となった株式会社アクタスの販売費及び一般管理費が加わったことにより、51,615百万円と前期比6.9%増となりました。この結果、売上高販売費及び一般管理費比率は前期の14.8%から16.9%に上昇致しました。



売上原価、販売費及び一般管理費

3月31日に終了した各事業年度	1999	1998	1997	1996	1995
売上高	¥305,324	¥326,094	¥302,886	¥260,537	¥239,133
売上原価	215,163	219,008	216,399	185,385	175,267
売上高原価率	70.5%	67.2%	71.4%	71.2%	73.3%
売上総利益	90,161	107,086	86,487	75,152	63,866
販売費及び一般管理費	51,615	48,275	44,586	40,364	36,583
売上高販売費及び一般管理費比率	16.9%	14.8%	14.8%	15.4%	15.3%

利益

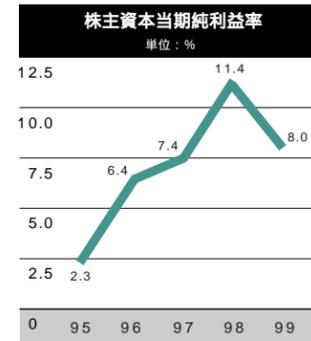
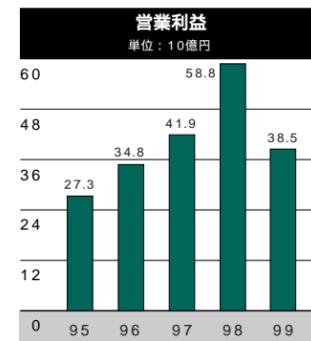
売上原価、販売費及び一般管理費などの上昇に伴い、当期の営業利益は前期比34.5%減の38,546百万円となり、売上高営業利益率は前期の18.0%から12.6%となりました。

なお、当期は、会計基準の変更に合わせて、連結調整勘定当期償却費を販売費及び一般管理費に加え、また、株式会社アクタスを連結対象に加えたために販売費及び一般管理費が増加致しました。この増加分を差し引いた前期の基準に置き直せば当期の営業利益率は13.9%となり、タイパーツ下落により突出した数字を記録した前期を除いて、過去5年間好調に推移しているといえます。

営業外費用(営業外損益の純額)は前期比43.9%減の20,111百万円となりました。主な減少項目は支払利息が前期比26.3%減の12,231百万円、銀行株を中心とした有価証券及び投資有価証券の評価損が前期比72.6%減の1,256百万円、為替差損が前期比86.1%減の860百万円などであります。

当期純利益は、前期比24.0%減の11,507百万円となりました。

この結果、1株当たり当期純利益は、潜在株式調整前当期純利益が38.42円から28.94円に、潜在株式調整後当期純利益が34.85円から26.32円にそれぞれ減少しました。また、株主資本当期純利益率(ROE)は前期の11.4%から8.0%に下がりましたが、財務レバレッジ改善を目的とした総資産の圧縮を進めた効果により、総資産当期純利益率(ROA)は前期の2.9%から2.4%の低下にとどまり、ROEの低下幅と比べて小幅なものとなりました。



利益

3月31日に終了した各事業年度	1999	1998	1997	1996	1995
営業利益	¥38,546	¥58,811	¥41,901	¥34,788	¥27,283
売上高営業利益率	12.6%	18.0%	13.8%	13.4%	11.4%
営業外費用(営業外損益の純額)	20,111	35,876	27,045	24,543	20,937
当期純利益	11,507	15,144	8,862	7,354	2,570
売上高当期純利益率	3.7%	4.6%	2.9%	2.8%	1.1%
1株当たり当期純利益(円):					
潜在株式調整前	28.94	38.42	22.76	18.91	6.61
潜在株式調整後	26.32	34.85	21.03	18.68	6.61
株主資本当期純利益率	8.0%	11.4%	7.4%	6.4%	2.3%
総資産当期純利益率	2.4%	2.9%	1.6%	1.4%	0.4%

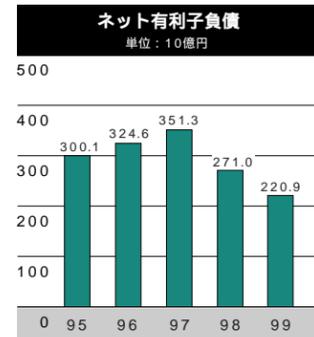
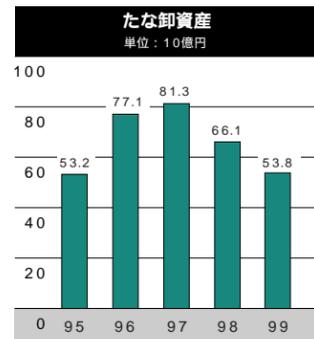
財政状態

当期末現在の総資産は473,360百万円と前期より18,850百万円の減少となりました。

前期に引き続き負債の削減を経営方針とし、資産の圧縮を進めた結果、受取手形及び売掛金が前期比17.2%減の89,049百万円、たな卸資産が前期比18.6%減の53,816百万円となりました。

なお、国内金融システムに安定感が欠けていたため、当期は手元現預金(現金及び現金等価物)を1998年3月末現在の4,140百万円から50,187百万円に増やしました。このため、当期末現在の有利子負債残高は前期比4,059百万円減の271,051百万円でしたが、手元現預金を差し引いた1999年3月末現在のネット有利子負債残高は前期末現在の270,970百万円から220,864百万円に大きく減少致しました。

株主総資本は、内部留保の増加等により3,862百万円増の145,705百万円となりました。この結果、株主資本比率は前期の28.8%から30.8%に増加致しました。なお、主な資金の調達としては、国内金融市場における低金利を背景に低金利の長期資金を確保するために、1998年8月に15,000百万円、同年11月に10,000百万円の国内普通社債を発行したほか、日本輸出入銀行等より総額10,083百万円の長期借入金を導入しました。



資産、負債及び資本

3月31日現在	1999	1998	1997	1996	1995
総資産	¥473,360	¥492,210	¥563,220	¥556,787	¥529,959
流動資産	219,826	213,194	264,368	291,143	287,762
たな卸資産	53,816	66,074	81,293	77,146	53,227
流動負債	197,071	246,114	322,966	336,106	308,740
運転資本	22,755	(32,920)	(58,598)	(44,963)	(20,978)
有利子負債	271,051	275,110	363,608	349,112	348,920
ネット有利子負債	220,864	270,970	351,259	324,615	300,101
株主総資本	145,705	141,843	123,831	116,753	113,276
株主資本比率	30.8%	28.8%	22.0%	21.0%	21.4%
1株当たり株主資本(円)	366.29	357.77	317.46	300.22	291.33

注: 1995年度に、連結子会社の信販事業と、その子会社である消費者金融会社の株式を売却しました。この売却により109,368百万円の資金を受け取り、短期借入金及び長期借入債務の返済に充当しました。この結果、金融債権・債務は減少しました。

キャッシュ・フロー

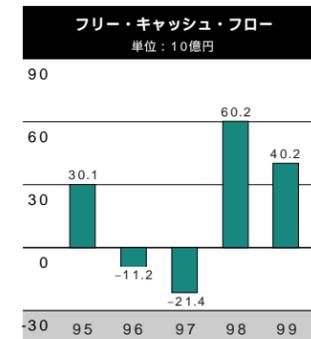
当社は前期から、負債の削減を主要な経営方針とし、総資産の圧縮や設備投資の抑制などを進めております。当期も、売掛金の早期回収やたな卸資産等の削減を中心とする総資産圧縮を強力に進めた結果、当期純利益の減少はあったものの、営業活動から得たキャッシュ・フローは60,740百万円の黒字となりました。

また、設備投資額を20,563百万円と減価償却費及びその他の償却費28,034百万円の範囲内に絞り込んだ結果、フリー・キャッシュ・フロー(営業活動から得たキャッシュ・フローより設備投資額を差し引いたもの)は40,177百万円と前期に引続き当期も大幅な黒字となりました。

更に、今後もより高水準のフリー・キャッシュ・フローを追及するために、1999年4月からはミネベア・グループの8つの事業部において月次でフリー・キャッシュ・フローの管理を開始致しました。なお、当期末現在では、国内金融システムが依然、不安定であったため、余剰資金は主に手元現預金として保有致しました。

営業活動から得たキャッシュ・フロー

3月31日に終了した各事業年度	1999	1998	1997	1996	1995
当期純利益	¥ 11,507	¥ 15,144	¥ 8,862	¥ 7,354	¥ 2,570
営業活動から得た					
キャッシュ・フローへの調整:					
減価償却費及びその他の償却費	28,034	29,616	29,277	22,319	18,634
有価証券及び投資有価証券評価損	1,256	4,577	3,408	36	3,671
たな卸資産及び販売用不動産処分損	1,572	751	1,728	571	605
固定資産売却及び除却損	316	2,130	58	1,343	177
関係会社事業整理損			147	4,290	988
持分法による投資損(益)	(14)	167	(130)	646	797
貸倒引当金戻入額	(183)				
受取手形及び売掛金の(増加)減少	19,170	16,571	5,384	(6,779)	48,486
たな卸資産の(増加)減少	13,253	15,219	(4,147)	(23,919)	3,597
前払費用及び					
その他流動資産の(増加)減少	4,880	442	(197)	(2,711)	1,720
支払手形及び買掛金の増加(減少)	(14,208)	(1,104)	(17,078)	20,681	(12,063)
未払法人税等の増加(減少)	549	(1,108)	1,750	951	579
未払費用及び					
その他流動負債の増加(減少)	(1,428)	1,375	(72)	3,464	(15,481)
少数株主持分の増加(減少)	(3,964)	98	556	(2,016)	(2,622)
調整合計	49,233	68,734	20,684	18,876	50,381
営業活動から得た					
キャッシュ・フロー	¥ 60,740	¥ 83,878	¥ 29,546	¥ 26,230	¥ 52,951



フリー・キャッシュ・フロー

3月31日に終了した各事業年度	1999	1998	1997	1996	1995
営業活動から得たキャッシュ・フロー	¥ 60,740	¥ 83,878	¥ 29,546	¥ 26,230	¥ 52,951
固定資産の購入(設備投資額)	(20,563)	(23,688)	(50,931)	(37,434)	(22,895)
フリー・キャッシュ・フロー	¥ 40,177	¥ 60,190	¥ (21,385)	¥ (11,204)	¥ 30,056